



学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

にこにこ笑顔であいさつ いっしょうけんめい無言で掃除をする やさしさいっぱいなかよくする子
まじめにこつこつ勉強する子 ◎ こころと体をきたえ 進んで運動する子

1人1台端末 (タブレット) 活用

(学校日より「仁比山っ子」第 13 号でも紹介していました)

4 月に配布され、6 月に「タブレット開き」を行い、タブレットの活用が増えてきました。

仁比山小学校では、「1 人 1 台端末を活用した指導法の工夫～算数科を中心に～」という研究主題で、「主体的・協働的に学ぶ児童の育成」を目指し研究に取り組んでいます。タブレット開きから実質 2 カ月ほどの間に、子どもたちはタブレットの出し入れや電源入切、タブレットの扱い方などできるようになっています。算数だけでなく、理科や図工など他の教科でも活用し、授業の振り返りは、タブレットに入力しています。



図工：カメラ機能を使って、撮影（3 年生）

*裏面

掲載された

「子ども佐賀新聞」



図工：撮った画像を使って学習（1 年生）



算数：カメラ機能を使って、撮影（1 年生）

お願い

夕方早く帰宅できていますか？

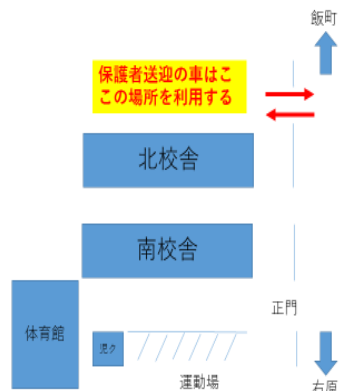
最近、朝夕肌寒くなり、日が沈むのが早くなってきました。子どもたちの帰宅時間は、どうでしょうか。学校では、子どもたちの安全のため「5 時には家に帰る」と指導しています。また、住宅地などでは近くの人に迷惑をかけないように遊ぶことについても指導をしています。ご家庭でも、話をしてください。よろしくお願いします。

保護者用駐車場をご利用ください

送迎される車と校舎南を通っている子どもが接触しそうになる場面をときどき見かけます。車は速度を落とし、安全確認をしてもらっていますが、子どもたちは走って行きたい場所に向かっています。とくに、低学年の子どもは運転席から見えにくく危険です。

仁比山小は、「徒歩」での登下校が原則になっていますが、車で送迎される場合は校舎北側「保護者用駐車場」をご利用ください。特に 7:40～8:00、15:00～16:00 は子どもたちの出入りが多くなります。

子どもたちの安全・安心のためにご協力ください。よろしくお願いします。





3年生の理科「こん虫のかんさつ」の学習で、昆虫の体のつくりを観察するため、校庭にいる昆虫を撮影しようと試みる仁比山小の児童ら。神埼市の同校

算数にデジタル教科書

神埼市の仁比山小（田嶋幸子校長）では「個に応じた主体的な学び」と「互いの考えを高め合う協働的な学び」の実現に向け、算数を中心に、デジタル端末を活用した授業改善に取り組んでいる。その他のさまざまな教科・科目でも、インターネットやカメラ機能を活用し、多様な取り組みを展開している。

算数の授業ではデジタル教科書を用いて学習内容の定着を図っているほか、教師が作成したワークシートを送信し、子どもたちが書き込んだ考えを電子黒板に表示するなどして端末を活用している。また毎時間、アンケートツールで学習の振り返りを集め、子どもたちの理解度を確かめている。

算数以外にも多様な取り組みに活用している。3年生の理科では、校庭にいる昆虫をカメラで撮影し、虫に触れない児童も詳しく観察できるようにした。4年生の社会科では、インターネットで神埼市のハザードマップを探索し、避難所などを確認する防災教育を実施。5年生の図画工作では、カメラ機能とフリード作成ツールを組み合わせてアニメーションを制作

ネット、カメラで多様な取り組み

仁比山小

作、電子黒板で発表した。

同校は1人1台の端末の効果について「理解に時間がかかる児童にデジタル教科書は有効」「絵を描くのは苦手でも、写真を使うことで表現力が広がる」と捉える一方、課題として通信状況の不安定さや、不定期に起こるソフトウェアの自動更新などへの対応を挙げる。「アナログとデジタル、それぞれの良さの使い分けを考える必要がある」と指摘する。



デジタル端末とワークシートを活用しながら授業を受ける仁比山小の児童